

すまいる

古川市民センターだより

発行 青森市古川市民センター
〒030-0862 青森市古川 3-7-14
TEL 017-776-8082
FAX 017-773-9551

古川市民センターまつり盛大に開催 9月28日(土) 29日(日)



ねぶた囃子 古小児童有志



古川リズムクラブ



まとい 消防第二分団

9月28日(土)・29日(日)に、古川市民センターまつりが盛大に開催されました。両日にわたっての作品発表・体験コーナー。そして2日目の芸能発表会、まつり食堂にたくさんの地域の方々が詰めかけてくれました。「古小まつり」は初日の土曜日開催されました。



踊り 虹の会



Shino's ベリーダンス



中央旭町千鳥会



踊り 葉踊会



踊り 中央旭町千鳥会



太極拳ひまわり



Sounds Of Joy ゴスペル



青森南部民踊同好会



絵手紙サークル彩星会



パッチワークサークル「山小屋」



リフォーム仲間



実用書道同好会



野菜他販売「鎌田組」



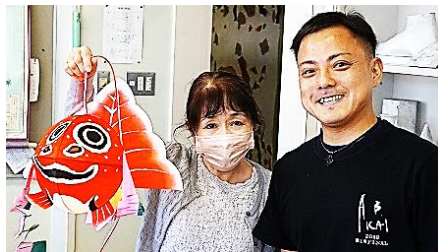
カラオケサークル「コスモス会」「ひまわり」、他



スポーツウェルネス吹矢

10月12日に「立田龍宝さんと作る金魚ねぶた」の講座が開催されました。親子5組と一般の方5人の計15名が金魚ねぶた作りに挑戦しました。ねぶた師の立田龍宝講師は「6、7月中に作ればよいのですが、この時期は大型ねぶたの制作の佳境であり、この時期になってしまいました。」とのお詫びの後、制作工程の説明に入りました。時間短縮のため、「骨組み（電球の配線も含む）」と「尾ひれ等のパーツ」は事前に用意したとのことで、参加者は、①紙貼り②墨書き③ロウ書き④色付け⑤尾ひれの等のパーツの取り付け、の順に作業を進めていきました。

参加者の集中力や協働性と、立田講師の事前準備や適切なお手本、個別対応が相まって、想定時間4時間の所をなんと全員が2時間45分ほどで完成させることができました。完成した金魚ねぶたに電源を入れた瞬間、「わ～っきれい」「なんぼ、めんこいば」などの歓声が上がりました。立田講師にお礼を言った後、「マイ金魚ねぶた」を愛おしく持って、完成した人から帰路に着きました。



立田講師と共に点灯式に臨む参加者

市民センターから

「きいて・みて・さわって・体験できる消防教室」 ～中央消防署を見学してきました～ (10/19 10:00～12:00)

まず初めに、火災、救急、その他の災害通信の仕事をしている通信指令課を見学しました。携帯電話で通報した際にはGPS機能により誤差20m範囲で発信位置が特定でき、確認のため周りの建物状況などを聞くそうです。

次に、救急車の中の機材、タンク車や35mのはしご車などを見学（運転席にも座ったり）した後、装備の説明を受けました。空気呼吸器などのフル装備では10～15kgにもなるそうで、日頃からホースをどのように操作すれば素早く放水できるかなどを研究しているそうです。なんと、見学中には救急車の出動要請が発令され、実際に救急車が出動する様子も見ることができ、臨場感あふれる講座でした。

参加した小学生からは、「旅行者が通報した場合は住所とかわからないのでは」「消火活動している時の自分の給水の仕方は」など次々に質問も出て、有意義な講座と感じました。



左から通信指令課・はしご車・なりきり消防士



お勧め座講・イベントのご案内! (12～2月)

お正月生け花講座

開催日：12月28日（土）10:00～12:00

講師：小原流専任講師 白鳥 順子

会場：3階 会議室

定員：15人（中学生以上）

参加費：3,200円

準備物：花ばさみ、新聞紙、
持ち帰り用袋

※お部屋の中に新たな命を
吹き込み新年を迎えましょう。



マナフィットで免疫力アップ

開催日：2月8、15日（土）10:00～12:00

講師：JSPO スポーツプログラマー 兼平 麻菜

会場：1階 和風学習室

定員：20人（一般）

参加費：無料

準備物：ヨガマット（大判バスタ
オル）、水分補給用飲料水

※冬場だからこそ室内でも
簡単にできるストレッチを!!



編集後記

第3号では、市民センターまつりの様子を一面で紹介しました。芸能発表や展示された作品はレベルが高く、学びの質の高さを感じます。取材を通して、学び続けることがいかに大切かを感じました。市民の皆様の学びの様子を今後とも様々な形で情報発信していきたいと思ひます。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F

青森市生涯学習推進室

TEL 017-734-0164（内線36）

古川市民センター担当：田中、奈良原